

2020年12月11日

南海電気鉄道株式会社

南海本線・高師浜線（高石市）連続立体交差事業 南海本線上り線の高架化に向け、工事が進捗しています

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、大阪府（知事：吉村 洋文）と高石市（市長：阪口 伸六）とともに大阪府の都市計画事業として、1997年7月から南海本線・高師浜線（高石市）連続立体交差事業に取り組んでいます。

2016年5月の南海本線下り線の高架化に続き、2021年5月に上り線（難波方面行き）の高架化工事が完成します。今回の高架化に伴い、同市内の13カ所の踏切が除却されることで、運転保安の向上や、交通渋滞の解消がより一層図られます。

また、羽衣駅・高石駅についてはバリアフリー対応の駅になり、皆さまに一層ご利用いただきやすい駅になります。

なお、引き続き高師浜線の高架化工事を進めてまいります。踏切除却および工事の早期進捗を目的として、工事期間中は高師浜線の列車を運休し、バスによる代行輸送を実施いたします。

皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。詳細は別紙のとおりです。



上り線が高架化する高石駅付近（10月1日撮影）



工事が進む羽衣駅コンコース階（11月10日撮影）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては工程に変更の可能性があります。

完成予定時期等の詳細については、別途お知らせいたします。

南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。
今回ご案内の取組みは、11番に繋がるものです。



別紙

1. 高架化に伴い除却される踏切

除却踏切数：13カ所（うち、高師浜線共用踏切4カ所含む）



都市計画道路新村北線（高師浜線共用踏切）



都市計画道路高石南線

2. 駅施設改良によるバリアフリー設備等について

上りホームの使用開始（2021年5月）に伴い、羽衣駅・高石駅ともにホーム階上り線側にエレベーター1基、エスカレーター2基を新たに設置いたします。

なお、両駅のホーム階下り線側には、2016年5月にエレベーター1基、エスカレーター2基および改札階に多機能トイレを設置いたしております。

羽衣駅・高石駅のバリアフリー設備設置状況

	エレベーター		エスカレーター		多機能トイレ
	下り	上り	下り	上り	
2016年5月から	○	×	○	×	○
2021年5月から	○	○	○	○	○

3. 高師浜線高架化工事に伴うバス代行輸送について

踏切を完全に除却して高架化工事の事業効果を早期発現するため、そして工事期間を短縮するために高師浜線の列車運行を休止いたします。運休期間中はバスによる代行輸送を実施いたします。

（1）バス代行輸送期間（高師浜線高架化工事期間）

2021年5月（本線高架完成後）～2024年春（予定）

（2）バス代行輸送区間

羽衣駅～高師浜駅（高師浜線）

※高師浜駅の代行バス乗降場は大阪府立臨海スポーツセンター敷地内に設置いたします。

（3）詳細

運行ルートや運行本数などバス代行輸送の詳細については、2021年4月ごろに改めてお知らせいたします。

以上